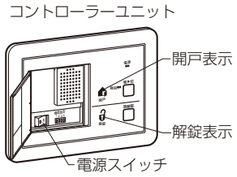
FamiLock AC100V式

かんたん設定ガイド

FamiLock の設定方法をまとめた、かんたん設定ガイドです。
ご使用の前には、別冊の『FamiLock 取扱い説明書』に記載の注意事項なども必ずご覧頂き、両方とも大切に保管してください。

1．ご使用の前に実施して頂きたいこと

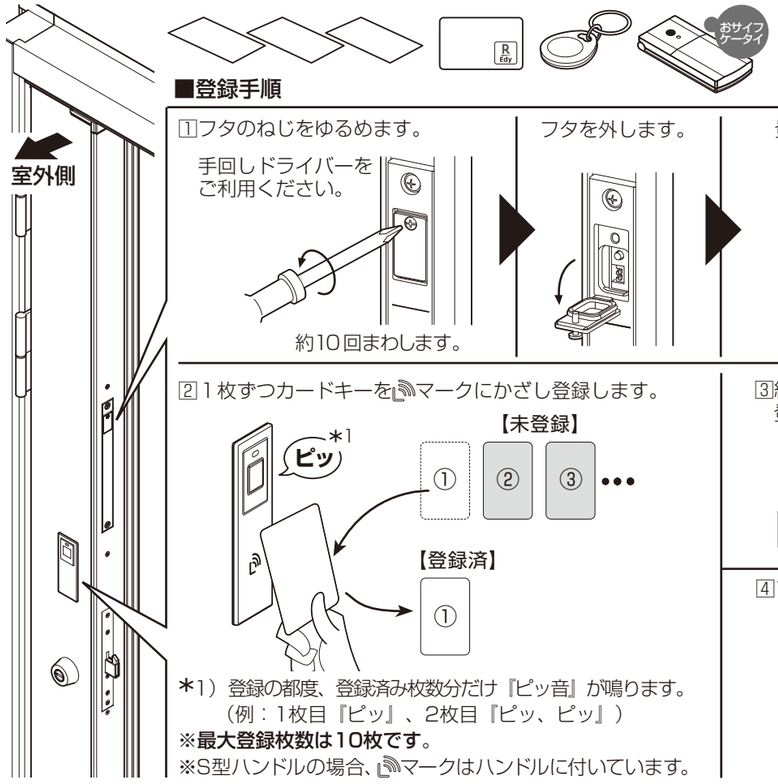
1) 次の手順で玄関キーの登録を行ってください。（登録できる玄関キーの種類については取扱い説明書を参照してください）コントローラーユニット式はコントローラーユニットの電源を入れてから行ってください。
2) シークレットスイッチがある場合は、続けて暗証番号を登録してください。登録方法は裏面を参照ください。
3) 自動施錠の ON/OFF 切替について、商品出荷時は「OFF（手動施錠）」になっています。在宅時に予期せずドアが開扉しないように自動施錠 ON に切替を推奨しています。
4) 使い方については、『FamiLock 取扱い説明書』を確認ください。



■カードキー・タグキーの登録手順

登録したいカードキー・タグキー（以下、「タグキー」は省略）をすべて集めます。
（すでに登録済みの分も含みます。）
※新たに登録するとすでに登録済みのカードキーのデータがすべて消去されます。
※カードキーの登録だけでは､リモコンやスマートフォンの登録データは消去されません。

【おサイフケータイの場合】
楽天 Edy アプリをインストールしてください。アプリがインストールされていないと登録できません。
楽天 Edy についての詳細は楽天 Edy オフィシャルサイトをご確認ください。
https://edy.rakuten.co.jp/



カードキー・タグキーの取扱い上のお願い事項

（1）強い衝撃を加える事や折り曲げたりしないでください。内蔵部品が壊れるおそれがあります。
（2）表面を金属など硬いものでこすったり、薬品で拭いたりしないでください。
傷がついたり、印刷色が変色する場合があります。
（3）車内など高温になる場所で保管しないでください。
（4）常にカードケースに入れておくなど、カード内部の電子部品が破損しないように大切にご使用ください。
（5）次の条件下では作動しない場合がありますので注意してください。
・複数の非接触型 IC カードと一緒にかざした場合
・金属ケースなどの電波の通り難い材質に覆われた状態でかざした場合
・小銭が入った財布に入れてかざした場合
（6）機器の故障や電池切れなどカードキー、タグキーで解錠操作ができない場合もありますので
カードキー、タグキーと合わせて必ずカギ（ ）も持ってお出かけください。

※「楽天 Edy（ラクテンエディ）」は、楽天グループのプリペイド型電子マネーサービスです。
「おサイフケータイ」および「おサイフケータイ」ロゴは、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

■スマートフォンの登録（アプリのインストール）

●登録の前に

・スマートフォンへ専用アプリ「My Entrance」のインストールが必要です。
アプリのダウンロードは、下記ダウンロードサイトから行うか、
「App store」もしくは「Google Play（Playストア）」で「My Entrance」と検索してください。
（擬似アプリにはご注意ください）

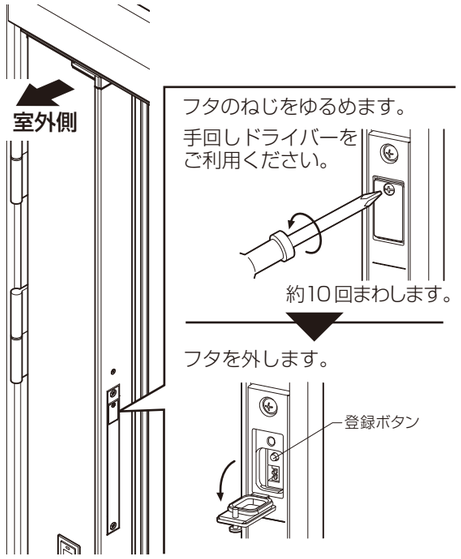
◀ダウンロードは、2次元コードを読み取って「玄関ドア 電気錠サポート」サイトにアクセス、FamiLock 内の**アプリのダウンロードはこちら**より行えます。
https://www.lixil.co.jp/support/q/d/de02.htm
「玄関ドア 電気錠サポート」サイトでは、対応スマートフォン機種一覧や電気錠に関するご使用方法もご確認いただけます。

●登録手順

1）事前準備
①スマートフォンのBluetooth®を有効にしてください。（無効状態では登録できません。）
②途中でドアの登録ボタンを押す必要がありますのでフタを開けておいてください。
③初めて登録する1台目のスマートフォンは、「ファミリーコード」を設定する必要があります。事前に「ファミリーコード」（4桁以上の数字）を決め、家族で共有してください。

ファミリーコードとは
第三者が不正に登録できないように、1台目を登録する際に設定するパスワードです。2 台目以降のスマートフォンを登録する場合は1台目で設定したファミリーコードの入力が必要です。このため､ファミリーコードは家族以外など第三者には教えないようしてください。

＜ファミリーコードの確認・変更＞
登録済みスマートフォンではファミリーコードを確認、変更することができます。通信エリア内でアプリの「≡メニュー→ 電気錠の設定→ ファミリーコード」



2）登録手順
①アプリ「My Entrance」を起動し、アプリ内の誘導に従って登録します。
※登録方法がわからない場合は、「玄関ドア 電気錠サポート」ページ内の説明動画をご覧ください。
動画は、上記の2次元コードを読み取り、「FamiLock→操作・設定ガイド」内にあります。
②スマートフォンの登録完了後、30秒後に登録が終了します。
③2台目以降のスマートフォンの登録は続けて30秒以内に登録を開始してください。
※スマートフォンを新たに追加登録してもそれまでの登録データが消えることはありません。

My Entrance

■お知らせ
●スマートフォン登録中に 5 分以上経つと登録終了になります。
●1 台のドアにスマートフォン（リモコンを含む合計）は最大 10 個まで登録できます。
●スマートフォンのアプリには、最大 10 台までドアを登録する事ができます。
●1 台のドアへの同時接続数（ペアリング数）はスマートフォン、リモコン合わせて 最大 6 個です。
●スマートフォンが以下の状態の場合はドアと通信ができず、作動しませんのでご注意ください。
・アプリが起動していない場合（バックグラウンドでの起動は可）
・Bluetooth® が有効でない場合
・電源が OFF の時や電源切れの場合

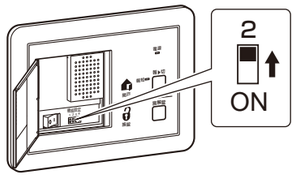
※ Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG,Inc. が所有する登録商標であり、㈱ LIXIL はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

2. コントローラーユニットの使い方・かんたん機能紹介

■コントローラーユニットの使い方（コントローラーユニット式の場合）

シークレットスイッチ暗証番号登録モード（スイッチ 2）

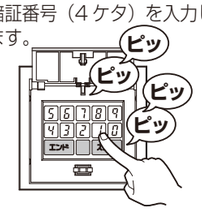
1 「シークレットスイッチ暗証番号登録モードスイッチ」をONにします。



2 シークレットスイッチに登録したい暗証番号を入力します。

①スタートボタンを押し、番号を点灯させます。

②暗証番号（4 ケタ）を入力します。

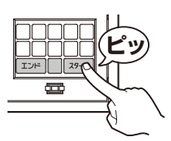


③番号表示が変わりましたらエンドボタンを押します。

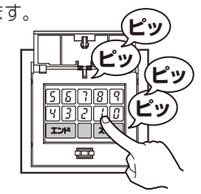
ON にしている間、コントローラーユニットから『ピッ』音が 1 秒間隔で鳴り続けます。▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ

3 同じ暗証番号を再度入力します。（2 回目）

①スタートボタンを押し、番号を点灯させます。



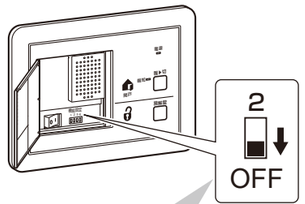
②暗証番号（4 ケタ）を入力します。



③番号表示が変わりましたらエンドボタンを押します。

コントローラーユニットからも『ピー』音が鳴ります。

4 「シークレットスイッチ暗証番号登録モードスイッチ」をOFFにします。



▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピー ▷ ピッ　OFF にすると『ピッ』音が鳴り止みます。

※報知中は登録モードになりません。報知を切ってから登録願います。

報知音量（スイッチ1）

報知音（ポロロン）の音量を大きくできます。

■報知音量の調整

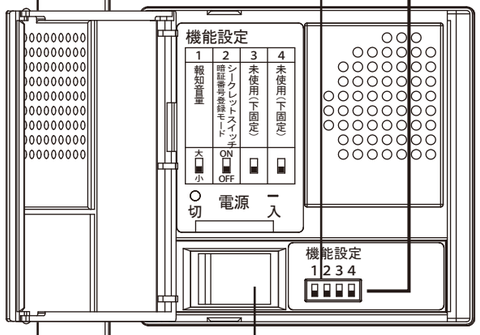
1 音量 小　1 音量 大

シークレットスイッチ暗証番号登録モード（スイッチ2）

シークレットスイッチ暗証番号登録モードの電源の入り切りができます。

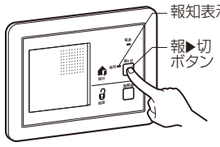
■報知音量の調整

2 電源 切　2 電源 入



報知と報▶切ボタン

報▶切ボタンを押すたびに報知設定を切替えることができます。



切　報知 ▬　⟷　報知設定　報知 緑色点灯

■報知設定

ドアを開けると報知音（ポロロン）が鳴ります。

ドアが閉まると報知音が止まります。

電源スイッチ

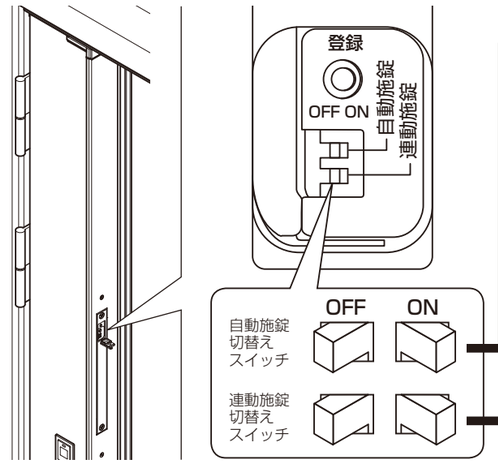
電源の入り、切りができます。

※スイッチ2～4は、下側（▯）で使用してください。
※コントローラーユニット、シークレットスイッチはオプションプランとなります。

■自動施錠と連動施錠の切替え方法

●自動施錠の ON/OFF 切替について

※商品出荷時は「OFF（手動施錠）」になっています。在宅時に予期せずドアが開扉しないように自動施錠 ON に切替を推奨しています。



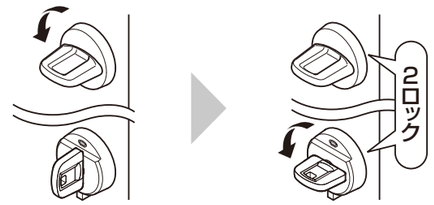
自動施錠 ON の場合

電気的に解錠後にドアの開閉で自動施錠します。

連動施錠 ON の場合

手で上のサムターン（またはシリンダー）を施錠します。

下のサムターンが自動的に施錠し、2ロックになります。

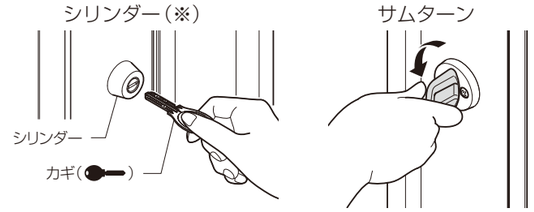


※下サムターンを施錠しても連動施錠の機能は働きません。
※解錠時は、連動しません。

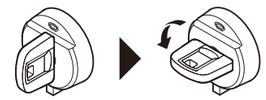
※スイッチを操作しにくい場合は、爪楊枝などを利用して優しく操作してください。スイッチが折れてしまう場合があります。

■シリンダーやサムターンからの施解錠方法

シリンダー、サムターンを手で回し施解錠できます。この場合、自動施錠の ON･OFF に関わらず自動施錠しません。
※しめ忘れ防止機能も働きませんのでご注意ください。



■サムターンの向きと表示



解錠【赤】　施錠【緑】

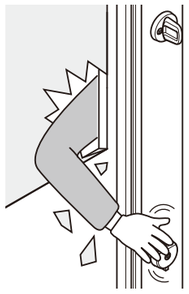
※サムターンのデザインは上記と異なる場合があります。

■防犯機能について

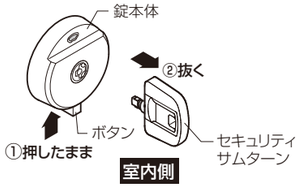
●不正解錠防止機能

1 つめのカギが不正に開けられても 20 秒以内に 2 つめのカギを開けなければ自動的にカギが再ロックされ不正解錠を防止します。
※この機能は正しい操作のときも働きます。2 つめのカギは 20 秒以内に解錠してください。

●セキュリティサムターン



ツマミの取り外しは、ボタンを押しながら行ってください。



サムターンのツマミを取外せますので、外出時に 2 個とも外しておけば、ガラス破りなどによる不正な操作を防げます。
※外したツマミは保管場所を決め、ご使用する方全員が分かるようにしてください。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、右記ホームページまで　https://www.lixil.co.jp/

商品に関するお問合せはお客さま相談センターへ
フリーダイヤル (0120)126-001

保存版
2022 年 6 月 1 日発行
＊MAP913＊
MAP-913

●当社は、当社商品のユーザー様および流通業者様等の個人情報を商品納入に当たって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他目的のために利用いたします。
当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの『個人情報保護方針』をご覧ください。